

# SSKO

## 膠原 栃木版

### NO. 38

●編集 全国膠原病友の会

●編集責任者 玉木 朝子  
〒321-01 宇都宮市砂田町461  
TEL. 0286-56-2386

●編集人 熊倉 みつ子  
〒321-01 宇都宮市南8-20  
TEL. 0286-53-9834

## 第11回総会を終えて

### 残暑の見舞い申し上げます

暑い毎日が続いておりますが、皆様暑さに負けず頑張っておられますでしょうか。

この報告が遅くなりましたが、6月3日宇都宮市の教育会館において、第11回の総会を開催しました。今回は、膠原病患者の妊娠と出産という、今までなかなか採り上げにくかった問題を正面から、島山先生に講演していただくことができました。内容が限られた人たちにしかあてはまらないというマイナス面も多かったのですが、出席した方々の真剣な表情を見て不安も消しとびました。特にお一人で来られた方たちの幸福を祈っております。

今年には出席者約40名、県健康対策課より高橋課長補佐、また飛騨院議員小林守先生をお迎えして、例年通り終了することができました。10周年としての一区切りを終え、今年も昨年でできなかった保健所での医療相談会を中心にいろいろ活動させて行きたいと考えております。

また、NO37でお知らせ致しました私たちの事務局につきましては、いろいろな方面の才たちより、物心両面においでいただき、お便りをいただきました。心よりお礼申し上げます。先日、磯谷先生においでいただき、丁寧やかな新築祝いを致しました。

10年目にしてやっとできた私たちのお城、せまくても、また水道がなくて不便でも感慨深いものがありました。

今年もまた少しでも充実した活動にして行くために、役員一同頑張りたいと考えております。幅広い皆様方のご協力をお願い申し上げます。



# 秋の研修旅行のお知らせ

「9/15(土)～16(日)」

今年もまた恒例の秋の研修旅行の季節となりました。

暑さを逃れ、平家の落人伝説の残る湯西川温泉で、御土料理を  
 楽しんでみませんか。毎回参加している方、そしてまだ一度も参  
 加したことのない方、おもしろいと思って参加してみたい、初めてで  
 もみな仲間、他の集まりでは得られない何かがあると思えます。

期日 時 9月15(土)～16(日)

会場 所 栗山村平家落人部落

宿泊先 民宿「北の路」

栗山村大字日産  
 〇二二九七二B111

開業台場所 橋木県庁前

時間 9月15日(土) 午11時

参加費 〇,〇〇〇円

此日のお弁当は各自持参のにて

お申し込みは 事務局まで

昼 〇二二六二二一五五〇

夜 〇二二六二二一三六六

申込み切 〇の月10日(土)まで



# 総会に出席して

ト子

今回初めて総会に出席しました。

収支決算や、今年度の予算案など、友の会の運営にはいつも  
 役員のみならずにお世話になってばかりです。ありがたうございま  
 す。また、先生や来賓の方々、友の会を温かく見  
 守って下さるのを感じ、とても心強く思いました。これからもよ  
 りしくお願いします。

講演は、「妊娠と出産」がテーマでした。これまでの例をいくつか  
 あげて、スライドを使った説明がありました。先生の指示を受けな  
 がら、出産まで順調に経過をたどった例と、そうでない例があり、  
 そうでない例をきき、少し怖くなりました。でも、子供を産  
 むのは可能なんだと救えてくれました。

医療相談会では、何人が熱心に先生と相談していました。二人連れ  
 が目につく。その人々を見ていて、病気があんなにかかわらな  
 恋愛も結婚もできなくなってしまうため、救えられた気がします。  
 当り前なのだけれど、どうしてもそう思えない時があつて、考え込  
 んたりしました。最近になつて、うつやく病(病名)のこだわりが  
 薄らぐできたように思います。多くのみなさんと会えて、勇気づ  
 けられました。

総会の日は、とても天気がよくて、太陽が元気に輝いていました。旅  
 行や病院で一緒だった方にも久しぶりに会うことができて、とてもう  
 れしく思いました。またみなさんと会えるのを楽しみにしています。

# バザーを終えて

磯野 千恵

5月3日に二荒山神社境内をお借りして5回目のバザーを無事終わることができました。

今回も松下労働青年部の皆様はじめボランティアの皆様、会員の方々の協力で予想以上の32万円(そのうち純収益24万5千)の売り上げ金を得ることができました。本当にありがとうございました。

友の会にとってバザーはもうなくてはならない資金源になります。今年も各方面の方々から決山の品物を協力していただき、会員個人からは続々と宅急便が届き、その量たるや、プロショップの部屋にすず高く積み重ねるという状態でした。

回を重ねるごとに「腰痛病のバザー」も、多くの皆様の間に見着しつつあるのかなと思ひ、役員一同嬉しく思いました。

さいわいに当日は天候にも恵まれ、人出も多く、新聞などを見て来て下さった方々で、お店を開くと同時にすい売れ行き、午前中でほとんど品物が売れてしまいました。あゝ売り子さんのプロ並みの腕には、買物客も私たち売り手もただただ感心して聞き入ってしまう程でした。

忙しい中でお昼には手造りのお弁当をいただいたり、ボランティアと会員の皆様が力を合わせて後張って下さり、なごやかな雰囲気の中に終わることができました。

最後になりましたが、紙上をお借りして、バザーを開催するに

当ってお世話になりました  
 皆様、心よりお礼申し上げます。

◀天気も上々、  
 さあ、張り切って  
 いきましょう!



お客様!  
 掘出し物だよ、これは ▶

# 北海道難病連を訪ねて

玉木 朝子

宇都宮では梅雨のまっ盛りの6月末、大阪難連の方々の計画した「北海道難連を訪ねる旅」に、一人参加させていただきました。前々から自力で「難病センター」を運営されている「北海道難連」の方々とはどういうおたちなのだろっかと考えておりましたので、関西ブロックの久保田さんから連絡をいただいた時は、ホイホイと乗ってしまいました。ただ、生まれて初めての空の旅、それも皆さんとは十歳空港で合流というところで、多少の不安もありました。何とか羽田から十歳までたどりつくことのできました。空港で北海道支部の長谷川さんの顔を見た時はさすがにホッとしました。

初日は難病センターに泊めていただき、次の日に中を案内して



▲北海道難連の方々が自力でつくった  
難病センター

いただき、事務局長の伊藤さんのお話を伺うことのできました。

札幌市の中心街に、駐車場を備えた宿泊施設まで、整った四階建のビル、患者の方でどうしてここまでできたのであろうか？

私は北海道難連の現在の活動にももちろん興味はありましたが、「ここまで」の過程を伺えればと思いましたが、

伊藤さんのお話の中で、一番印象に残ったことは、センター建設運動の経過の中で、まず三十万円を集めることができた。そしてそのお金で事務所を借り、人を雇い、センター建設の運動資金に使う。という部分でした。

もし私たちなら、三十万円も集まれば、とりあえずいいものからでも建てようとするでしょう。しかし、それをせずにあくまでも初期の目的達成のための運動を続けたことが、現在の北海道難連の礎となつていまして、感じました。

また、その他の話の中で、行政に対する交渉の仕方、北海道という広い地域の中での活動の苦労等、私たちのこれから活動の中に採り入れていかなければならない課題をたくさん教わることができました。

▼宿泊施設、駐車場も完備して……(センター内部)



た。一時にあれもこれもと採り入れていく訳にもいきませんが、活動の輪は大きくても小さくても、患者のためにという思いは同じ。栃木支部も少しでも近づくたいという思いを新たにしました。

難病センターの中を見学させていただいた後は、北海道の観光。なにしろ、見るとも聞くもの初めてのものはかり、北海道の皆さんにご案内いただき、雄大な自然の中をバスでただただ走り続け、海を望むのは毎日コソコソと生きている自分がいまこみえそきたり、アバックをみては遠くから石を投げてみたり、相変わらず栃木にいる時と同じようなバカなことをしながら三泊四日間の旅を楽しんでまいりました。

ただ、最終日に行った摩周湖で、霧が晴れていて非常に感激したのですが、地元の人たちの話ですと、初めての時に晴れていると嫁ぎ遅れるという言い伝えがあるとか？、それだけでなくも充分嫁ぎ遅れている私にとっては、絶望の大鼓判を押されたようなものでした。

最後に、お忙しい中、いろいろお教えいただいた北海道難病の方々に、お礼を申し上げます。これからの私たちの活動の中に皆様の教訓を採り入れて頑張っていくこととお誓いして、私の報告とイベントさせていただきます。



▲ 生まれて初めて北海道の地を踏む感激!  
 (札幌大通り公園)



▲ 眺めは最高だったけど、そのひと言が……  
 (摩周湖)



◀ 名にしあう、富良野のラベンダー  
 (富良野)





■平成元年度活動報告

1/4月 第一回役員会

5 10周年記念誌「窓」5月号発行

5 第2回役員会

6 10周年記念大会(教育会館)

8 第3回役員会

8 機関紙「藤原栞木」No35発行

9 第4回役員会

10 栞木保健所医療相談会

10 全国支部長会(日光)

10 鳥山保健所医療相談会

11 矢板保健所医療相談会

12 宇都宮保健所医療相談会

12 第5回役員会

12 千葉流チャリティ発表会出席

2/1 機関紙「藤原栞木」No36発行

2 研修旅行(鬼怒川)

3 第6回役員会

■平成2年度事業計画

●医療相談会 4月足利・9月真田・大田原

(10月鹿沼・12月小山・3月佐野)

●5月「バザー」(宇都宮・三荒山神社前)

●6月 栞木および医療相談会(宇都宮)

●9月 研修旅行・11月 本部20周年大会

●機関紙「藤原栞木」発行(年4回)

平成元年度 決算報告

●収入の部		金額
科目	目	
前年度繰越金		321,554
本部助成金		28,500
栞木連助成金		160,940
市助成金		15,000
共同募金会助成金		70,000
県10周年助成金		200,000
医療相談会助成金		95,200
寄付金		656,442
本売上		576,870
利子		16,964
合計		2,141,470
●支出の部		金額
科目	目	
県栞木連分担金		53,960
SSKO分担金		3,840
事務用品		25,706
郵送費		114,774
機関紙制作費		150,000
相談会開催費(ワケ付)		500,813
通信費(TEL代)		100,244
旅外費		29,157
旅費		76,226
図書費		20,100
文庫制作費(記念誌)		430,000
事務局設立費		500,000
会議費(全国支部長会)		64,337
その他		13,000
次年度繰越金		59,313
合計		2,141,470

平成2年度 予算

●収入の部		金額
科目	目	
前年度繰越金		59,313
本部助成金		45,000
栞木連助成金		160,000
市助成金		15,000
共同募金会助成金		65,000
医療相談会助成金		119,000
寄付金		400,000
その他(バザー)		200,000
合計		1,063,313
●支出の部		金額
科目	目	
県栞木連分担金		54,000
SSKO分担金		3,800
機関紙制作費		200,000
相談会開催費		400,000
通信費		100,000
旅費		50,000
郵送費		120,000
事務局維持費		50,000
旅外費		30,000
その他		55,313
合計		1,063,313



# 鹿沼地区医療相談会のお知らせ

このたびは鹿沼保健所のご協力により、鹿沼地区での相談会を開催  
 となりました。

宇都宮までなかなひ出て来られな方も多いと思えます。ぜひ  
 この機会を利用して、先生方から知識を吸収して下さい。

開日 10月7日(日) 午前10時より

開場 鹿沼市役所内 鹿沼保健センター

鹿沼市庁舎(0286-63-2167)

講演 鹿沼病患者的の日常生活について

講師および相談を受ける方々

- ・自治医科大学アレルギー膠原病科の先生
- ・旭協医科大学アレルギー内科の先生
- ・旭協医科大学ケースワーカー 東海林吉利子先生
- ・保健婦さん方



# 事務局より

◆ご寄付御礼

事務局建設という事で、このたびもたくさんの方々  
 より温かい協力をいただきました。ここにあらためて  
 お礼申し上げます。

- |           |         |        |        |
|-----------|---------|--------|--------|
| 黒磯市       | 宮本 勝様   |        |        |
| 宇都宮市      | 石井 万吉様  | 伊藤 梅子様 | 次崎 静子様 |
|           | 上野 博史様  | 佐藤 文子様 |        |
|           | 菅原 良二様  | 大塚 啓子様 |        |
| 日光市       | 武内 三郎様  |        |        |
| 鹿沼市       | 小林 守様   |        |        |
| 富岡内科クリニック | 榎田 信之先生 |        |        |
| 烏山町       | 皆川 輝清様  |        |        |
| 壬生町       | 須藤 富美子様 |        |        |
| 西那須野町     | 吉成 喜江様  |        |        |
| 南那須町      | 平山 浩子様  |        |        |

★暑い暑いといいながり、吹く風にどことなく秋の気配を  
 感じております。バザー、募金と無事終了し、いよいよ  
 昨年できなかった保健所での相談会の時期になって  
 まいりました。詳しくは次号でお知らせする予定です。  
 ★涼しい秋もすぐそこまで来ています。皆さんご自愛を、